

# 研究費受託実績

2019/10/08更新

競争的研究資金				
科学研究費補助金（日本学術振興会／文部科学省）				
研究期間 (年度)	研究題目（研究種目）	研究代表者	研究分担者	研究課題/領域 番号
2019-2021 (H31-R3)	家計簿からみた生活水準の推移と社会経済の変容（基盤研究(A)）	一橋大・北村行伸	齋藤修 他	19H00593
2017-2021 (H29-R3)	長寿社会における世代間移転と経済格差：パネルデータによる政策評価分析（特別推進研究）	慶應大・樋口美雄	北村行伸 他	17H06086
2016-2018 (H28-30)	戦前・戦中・戦後にわたる長期の家計行動のダイナミクスとその制度分析（基盤研究(A)）	一橋大・北村行伸	齋藤修 他	16H02029
2013-2015 (H25-27)	戦前期農家経済のダイナミクスと制度分析（基盤研究(A)）	一橋大・北村行伸	齋藤修 他	25245047
2013-2015 (H25-27)	人口変動・生産性と地域間所得格差（基盤研究(B)）	一橋大・深尾京司	北村行伸 他	25285072
2012-2016 (H24-H28)	経済格差のダイナミクス：雇用・教育・健康と再分配政策のパネル分析（特別推進研究）	慶應大・樋口美雄	北村行伸（連携研究者） 他	24000003
2010-2014 (H22-26)	途上国における貧困削減と制度・市場・政策：比較経済発展論の試み（基盤研究(S)）	一橋大・黒崎卓	北村行伸 他	22223003
2010-2012 (H22-24)	戦前期農家経済の実証分析：パネルデータ化の試み（基盤研究(A)）	一橋大・北村行伸	齋藤修 他	22243030
2006-2008 (H18-20)	日本および東アジアのコーポレート・ガバナンスにおける動学的分析（基盤研究(A)）	一橋大・ウィワツタ ナカタン ユバナ	北村行伸 他	18203022
2006-2008 (H18-20)	両大戦間期の農家経済：マイクロデータによる実証分析（基盤研究(A)）	一橋大・齋藤修	北村行伸 他	18203023
2005-2007 (H17-19)	パネルデータ分析の計量理論と実証分析（基盤研究(A)）	一橋大・山本拓	北村行伸 他	17203016
2005-2007 (H17-19)	人口減少社会に関する経済理論的・計量理論的研究（基盤研究(A)）	一橋大・北村行伸	高山憲之 他	17203020
2002-2004 (H14-16)	日本および東アジアの金融システムとコーポレートガバナンス（基盤研究(C)）	一橋大・寺西重郎	北村行伸 他	14530045
2001-2002 (H13-14)	アジア諸国の産業・貿易構造と経済成長：アジア長期経済統計に基づく実証研究（基盤研究(C)）	一橋大・深尾京司	北村行伸 他	13630003
2000-2004 (H12-16)	少子化および外国人労働をめぐる経済理論的・計量的研究（特定領域研究）	一橋大・齋藤修、 麻生良文	北村行伸 他	12123102
2000-2004 (H12-16)	年金をめぐる世代間の利害調整に関する経済理論的・計量的研究（文部科学省・特定領域研究(B)633）	一橋大・高山憲之	北村行伸 他	12123204
2000-2002 (H12-14)	日本企業の海外直接投資が国内雇用に与える影響に関する分析 ～時間の経過に伴う波及効果の変化を中心に～（基盤研究(B)(2)）	慶應大・樋口美雄	北村行伸 他	12430004
1999-2002 (H11-14)	中国食糧受給の総合的研究（基盤研究(A)(2)）	京大・辻井博	北村行伸（研究協力者） 他	11691074
日本学術振興会				
2013-2015 (H25-27)	非常時における適切な対応を可能とする社会システムの在り方に関する社会科学的研究（課題設定による先導的人文学・社会科学推進事業 実社会対応プログラム）*期間延長2016(H28)年まで	一橋大・齊藤誠	北村行伸 他	---
2008-2012 (H20-24)	社会科学の高度統計・実証分析拠点構築（グローバル COE プログラム）	一橋大・深尾京司	北村行伸 他	拠点番号107
2003-2007 (H15-19)	社会科学の統計分析拠点構築（Hi-Stat）（21世紀 COE プログラム）	一橋大・齋藤修	北村行伸 他	拠点番号110
日本学術振興会 研究成果公開促進費「学術図書」「データベース」				
研究期間 (年度)	研究課題	研究代表者	研究分担者	課題番号
2009 (H21)	『応用マイクロ計量経済学』	一橋大・北村行伸	黒崎卓 他	215137
2006 (H18)	農家経済調査データベース	一橋大・佐藤正広	北村行伸 他	
2000-2005 (H12-17)	マイクロ統計データベース	東京国際大・松田芳郎	北村行伸 他	
2002-2004 (H14-16)	長期経済統計	一橋大・佐藤正広	北村行伸 他	
1999-2004 (H11-16)	統計書誌情報データベース	一橋大・安田聖	北村行伸 他	
1999-2003 (H11-15)	アジア地域所得分布国際比較データベース	一橋大・高山憲之	北村行伸 他	

競争的研究資金（つづき）

厚生労働省（旧厚生省） 厚生労働科学研究費補助金				
研究期間 （年度）	研究課題（研究区分）	研究代表者	研究分担者	課題番号
2012-2013 (H24-H25)	縦断および横断調査によるライフコース事象の経時変化分析と施策への応用に関する研究（行政政策研究分野 政策科学総合研究（政策科学推進研究））	社人研・金子隆一	北村行伸 他	H24-政策・ 一般-004
2007-2008 (H19-H20)	年金制度と引退プロセス・受益者の生活水準の相互関係に関する研究（行政政策研究分野 政策科学総合研究（政策科学推進研究））	一橋大・北村行伸	高山憲之 他	H19-政策・ 一般-003
2010 (H22)	パネル調査（縦断調査）に関する統合的分析システムの応用研究（行政政策研究分野 政策科学総合研究（統計情報総合研究））	社人研・金子隆一	北村行伸 他	H22-統計・ 一般-002
2008-2009 (H20-H21)	パネル調査（縦断調査）に関する統合的高度統計分析システムの開発研究（行政政策研究分野 政策科学総合研究（統計情報総合研究））	社人研・金子隆一	北村行伸 他	H20-統計・ 一般-003
2006-2007 (H18-19)	パネル調査（縦断調査）に関する統合的分析システムの開発研究（行政政策研究分野 政策科学総合研究（統計情報総合研究事業））	社人研・金子隆一	北村行伸 他	H18-統計・ 一般-002
2002-2004 (H14-16)	少子化の新局面と家族・労働政策の対応に関する研究（行政政策研究分野 政策科学推進研究）	社人研・高橋重郷	慶應大・樋口美雄、 （研究協力者：北村 行伸）他	---
1999-2001 (H11-13)	少子化に関する家族・労働政策の影響と少子化の見通しに関する研究（行政政策研究分野 政策科学推進研究事業） --- 少子化問題研究会「女子労働と出生力」小委員会	社人研・高橋重郷	慶應大・樋口美雄、 （研究協力者：北村 行伸）他	---

その他

財務省（旧大蔵省）委嘱調査			
研究期間 （年度）	研究課題	研究代表者	研究分担者
2001(H13)	開発途上国における財政と援助政策	慶應大・鞍谷雅敏	北村行伸
2000(H12)	開発途上国における租税制度の国際比較	慶應大・黒田昌裕	北村行伸
1999(H11)	発展途上国における租税制度の国際比較	慶應大・黒田昌裕	北村行伸
1998(H10)	発展途上国における租税制度の国際比較	慶應大・黒田昌裕	北村行伸
1997(H9)	発展途上国における租税制度の国際比較	慶應大・黒田昌裕	北村行伸
1996(H8)	環太平洋地域における租税制度の国際比較	慶應大・黒田昌裕	北村行伸

  

その他		
研究期間/交 付年度	研究課題	助成事業名称等
2015(H27)	世代間の資産移転行動と最適相続税	日本経済研究センター研究奨励金
2015(H27)	日本家計行動の歴史的推移	全国銀行学術研究振興財団2015年度助成 事業 [研究助成] 《経済》
2010(H22)	日本における限界税率の所得弾力性の推定	日本経済研究奨励財団
2004(H16)	企業金融と企業業績に関するミクロ計量経済学的分析	全国銀行学術研究振興財団
2002(H14)	証券市場への個人投資家の参入コストの計測	日本証券奨学財団
2001(H13)	『企業活動基本調査報告』に基づく日本企業活動のパネル分析	日本統計協会
2001(H13)	欧米諸国等における地域別経済効果に関する調査	一般財団法人建設経済研究所
2000(H11)	わが国における物価インデックス債の発行条件の研究	全国銀行学術研究振興財団